

松山通信1・2・3月号

Matsuyama Press

第5号

発行日：平成28年3月18日



第66回卒業証書授与式



3月2日(水)、多くのご来賓の臨席のもと、第66回卒業証書授与式が行われ、6名の卒業生を送りました。

式では、高梁市教育委員会、高梁市長他から、激励の言葉をいただきました。在校生代表の江藤元二くんは、「先輩方には上級生として松山高校を引っ張っていただくという姿勢を、私たち後輩に示していただいた。本校でめぐり会った友人たちとの絆を生涯の宝とし、信念を持って未来を切り開いていってください。」と、これまでの感謝と今後への応援の想いを込めて送辞を述べました。対して、卒業生代表の赤木志帆さんは、「5人のクラスメイトのおかげで、高校生活が充実していた。4年間を通して一番学んだ事は、最後まで諦めずやり抜く事。新たな道で壁にぶつかった時には、母校松山高校で学んだ事



を活かし、どんな事も乗り越えていきます。」と、級友、後輩、両親、先生、地域の方々への感謝と自分の経験や将来への決意を答辞で述べました。そして、全校生徒、職員が声高らかに校歌を歌いました。

式後の生徒会行事では、在校生から卒業生へ花束をプレゼントし、感謝の気持ちを伝えました。最後のホームルームでは、保護者も同席の中、松山高校での思い出を振り返り、一人ずつ自分の想いを話しました。



- 【卒業生表彰 一覧】
- 方谷賞 赤木 志帆 さん
 - 全国高等学校校定時制通信制教育振興会会長賞 阿部 今日子 さん
 - 岡山県高等学校校定時制通信制教育振興会会長賞 濱田 歩 くん
 - 岡山県産業教育振興会特別表彰 武田 知樹 くん
 - 後援会長賞 牧田 有平 くん
黒川 貴志 くん
 - 精勤賞 武田 知樹 くん



卒業おめでとう





4年生を囲む会



2月12日(金)、4年生を囲む会が行われました。4年生にとつては松山高校の生徒全員でゆっくり過ごせる最後の生徒会行事でした。1年生から3年生はお世話になった先輩達に喜んでもらえるように、皆でアイデアを出し合って協力して準備をしてきました。

まずは食事の時間。どの学年も美味しそうなお料理が出来上り、各学年用意した料理をつつきながら和気あいあいと和やかに会食しました。途中で思い出の動画が流れ始めると会場が静まり、それぞれが4年間の思い出や成長をしみじみと振り返る時間となりました。

食事の後は体育館に移動し、ドッチボールをしました。生徒だけでなく教員も参加し、白熱した試合になりました。次々と好プレー、珍プレーが生まれて、笑顔の絶えないドッチボールでした。閉会行事では、在校生からの寄せ書きのプレゼントが贈られ、4年生から一言ずつお礼の言葉が述べられました。現在のメンバーで過ごせる時間が、もうわずかになっていることをかみしめる行事となりました。

新年度の登校について

平成28年度始業式は
4月8日(金)
です。

通常通り**17:40**に
遅刻しないように
登校してください。

なお、
4月11日(月) 入学式
4月12日(火) 授業開始
です。

バドミントン部 冬季大会出場

県定通冬季バドミントン大会
2月6日(土) 倉敷翔南高校

松山高校からは、赤木志帆さん(4年)と大森雅弘くんの2名が出場しました。赤木さんは、昨年4位だったC級シングルスでそれ以上の成績を目指して出場し、結果は準優勝でした。終了直後は悔しそうな表情でしたが、高校生活最後の大会で立派な試合ぶりでした。大森くんは部活動を始めたばかりで、初めて大会に出場しました。初勝利はなりませんでしたが、今出来る精一杯のプレーをしていました。この大会で、得たことを来年度の活躍につなげていってほしいと思います。



同窓会入会式

3月1日(火)に同窓会入会式が行われました。同窓会会長の宮本治幸さんのあいさつでは、松山高校の成り立ちの話や宮本さんの在学中のエピソードなどを聞かせていただきました。新たに入会した卒業生6名を代表して牧田有平くんが「諸先輩方の築かれた母校の伝統を誇りとし、その名に恥じぬよう、努めることを誓います。」とあいさつしました。今後も松山高校の先輩として在学生に良い影響を与えてくれることでしょう。



1. 教育方針

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

2. 教育目標

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校



電話 0866-22-3618

FAX 0866-21-1007

HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>



働きながら学ぶ